

岡山小学校 41年の歴史に幕

閉校記念音楽会・閉校記念式典 他

昭和49年4月1日、それまでの桑名川小学校、市川小学校、温井小学校羽広山分校が統合され、「岡山小学校」が発足しました。以来41年の歴史を刻んできましたが、今年度をもって閉校とし、平成28年度より戸狩小学校と統合することになりました。

これを記念して10月25日、閉校記念音楽会、閉校記念式典、記念碑除幕式、岡山小学校を語る会を行いました。

音楽会では全校10名が主役となり、「岡山小学校最後の音楽会！心をひとつにして 成功させよう！」というテーマのもと、全10曲を精一杯歌ったり合奏したりしました。子どもたちは「大きな声を出して歌えてよかった」「練習でやってきたことを全部出した」「最高の音楽会になった」と、皆満足した様子でした。最後の曲は会場全員で「花は咲く」を大合唱し、しつとりとした雰囲気の中で岡山小学校最後の音楽会の幕が閉じられました。

続いての閉校記念式典は、足立市長をはじめ多くのご来賓の参加をいただき、盛大に執り行うことができました。

足立市長からは「岡山小学校で学んだことを誇りに、地域に貢献できる人になってほしい」「宮本県議会議員からは「地元出身の君たちの誇りや自信につながる。家族や地域の皆さんに感謝しながら勉学・スポーツに励んでほしい」と示唆に富んだごあいさつをいただきました。戸狩小学校と統合しても、ふるさと岡山で学び育つことへの感謝の気持ち、ふるさとを愛し誇りに思うことの大切さを忘れないでほしいというメッセージが、子どもたちの心に刻まれたことでしょう。

岡山小学校を語る会では、桑名川出身で元裁判官の渡辺忠嗣さんから、桑名川小学校時代のエピソードや思い出話が語られました。これを皮きりに、参加された皆さんの思い出話に花が咲



閉校記念碑 除幕式

き、おのおのが関わった岡山小学校のさまざまな記憶の糸がひとつの糸に紡がれたようでした。それでも、41年間という長い歩みは、このひと時では語り尽くせぬ様子でした。

こうして、岡山小学校閉校記念行事の幕は閉じられました。参加者全員の胸に「学校は心の拠りどころである」という思い……寂しくも何か温かなものが残る記念日となったのではないのでしょうか。

長峰へ散歩楽しいな (常盤保育園)

散歩に行くのが大好きな子どもたち。この秋も「いつてきまーす」といろいろな場所に出かけました。園から歩いて15分の長峰は人気コースです。山道ではふわふわした土の感触を感じ歩きます。倒れていた木を見つけて乗ると、電車ごっこが始まります。順番が待ちきれない年少さんを優しく入れてくれる年長さん。

松ぼっくり、ドングリ、きれいな葉っぱを見つけると「おみやげにしよう」とお散歩バッグに入れます。風で木の葉がカサカサなるとお化けがいるとイメーヂを膨らませたり、ツルで綱引きをしたり、山の中はみんなの笑顔でいっぱいです。



飯水地方(飯山市・栄村) 教育委員会連絡協議会

研修視察報告(二)

研修視察報告(二)

10月22・23日の2日間、栄村と本市教育委員が、富山県黒部市と新潟県上越市の小中学校へ研修視察を行いました。

1日目の富山県黒部市立宇奈月小学校では、黒部市が独自に取り組んでいる「国際化教育」について研修をしました。同市では平成18年より「国際化教育特区」の指定を受け、小学校1年生から中学3年生まで「英会話科授業」を9年間行っています。

「世界に目を開き、新たな世界をみずから開拓していく



黒部市立宇奈月小学校 英会話科授業の様子

たくましい人材育成」を目的に、小学校から英語教育に力を入れた「国際化教育」の推進は、「教育分野」に限らず、「定住の促進」や「企業誘致」などさまざまな分野で大きな強みになっているとのことでした。



小学3年生クラスの英語でのコミュニケーション能力を育てるための授業を見学しましたが、すばらしい取組に感動してきました。

2日目は新潟県上越市にある、小中分離型の一貫校「八千浦学園」を視察しました。「志高く 地域を愛し 自らの



上越市 八千浦学園 音楽授業の様子

夢に向かつて 主体的に学ぶ 心身ともにたくましい子ども」として、その育成に取り組んでいます。

「八千浦学園」はコミュニティスクールとして地域と一体となり、

- 前期(第一学年～四学年)
- 中期(五学年～七学年)
- 後期(八学年～九学年)

に分け、一貫校としての学習カリキュラムを組み、校舎も近いことから相互に教員の派遣をし、音楽の授業や部活動を受け持つなど一貫校ならではの取組みは大いに参考になるものでした。

いきいき男女共同参画

男女共同参画公開講座・柳原地区男女共同参画学習会

～健康で生きがいのある生活づくりを～

「こころとからだの心理学講座」

ストレスを感じると、胸がドキドキしたり、お腹が痛くなったりと「からだ」の変化として表れます。「こころ」と「からだ」の相互作用からストレスを理解し、和らげるための方策を探ります。



受講無料

日時 12月2日(水) 19:00～20:30

場所 柳原地区活性化センター

講師 寺門正顕さん(清泉女学院大学 人間学部 教授)

※どなたでも受講できます。ご近所お誘いあわせのうえ、お出かけください。

※お問い合わせ：人権政策課 男女共同参画係 ☎62-3111 内線 332

主催 飯山市教育委員会・飯山市人権政策推進協議会柳原地区委員会